

## 共育だより



— 安全第一で“夏ならではの体験”を —  
令和5年7月28日 No.3 第一幼稚園・クロワッサン保育園

7月に入り、元気な蝉の鳴き声とともに熊本も夏本番を迎えました。先日の「海の日」を含む3連休では、全国的に“災害級の暑さ”となり、それぞれが自分の命を守るために熱中症対策を最優先しながらの生活となりました。戸外で適度な運動をすることにより、汗を搔く経験もこどもたちにさせたいと思うものの、今は熱中症警戒アラート等の気象情報を参考に取り組んでいるところです。引き続き定期的な水分補給を徹底し、ご家庭でも「早寝・早起き・朝ごはん」を意識した生活を心がけていただければと思っています。

進級・入園と大きな環境の変化に戸惑いつつも、こども自身が少しづつ自分のペースで周囲と関わり、自然な笑顔で園生活を送ることができるようになりましたのも、保護者の皆様がお子様を信じ、温かく見守り励ましてくださったお陰と心から感謝しております。いよいよ夏休みです。園で日常的に大切にしている下記の事柄について、お子様と一緒に「なぜ必要なのか」を含めた再確認をお願いいたします。また、先日ご協力いただきました「心と体のアンケート」の結果を基に、年齢に応じた生活リズム作りについても、この機会に各家庭で再考していただければと思います。

無理のない計画の下、今夏が、皆様にとって夏ならではの思い出に残るものとなりますよう祈っております。

### 夏休みを前に、なぜ大事なのが分かるように 話し合いましょう

園生活で一番大切なこととして日々子どもたちと確認している『自分の命は自分で守る』について、具体的にどうすればよいのか・それはなぜなのかを夏休み前にご家庭でも十分に話し合い、相互理解していただきますようお願いいたします。

#### 【具体的な命の守り方のポイント】

##### ①車・バイク・自転車等からの守り方

・手をつないで歩きましょう。自転車のヘルメットは、こどもも大人も被りましょう。(非着用では致死率が2.6倍高)

##### ②海・川等の水からの守り方

・大人の人の近くで遊びましょう。※保護者の方は、お子様から絶対に目を離さないように十分注意しましょう。  
・話をよく聴き、約束を守って遊びましょう。※遊ぶ前に、各ご家庭で決めた約束を再確認してから始めましょう。

##### ③暑さからの守り方

・喉が渴く前に定期的に少量ずつ水を飲みましょう。・戸外では必ず帽子を被りましょう。  
・休憩をとりながら活動しましょう。

コミュニケーションの場  
「ひまわりくらぶ」



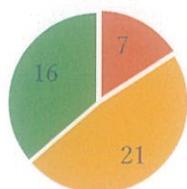
＜編集後記＞今号は、3年ぶりに復活となった「共育講座」にご参加の保護者の皆様の真剣な取り組みと飛び切りの笑顔&未就園児「ひまわりくらぶ」の活動を中心に写真をお届けいたします。また、保護者主体の英語サークルも20名近くの方に登録いただきました。本格的には2学期からの活動となります。みなさんでコミュニケーションをとりながら楽しく活動していきましょう。子育て相談とともに、講座に関してもどうぞお気軽にお尋ねください。【子育て相談支援：北村】

アンケート結果（年中）44名 回答率83%

【生活リズム】

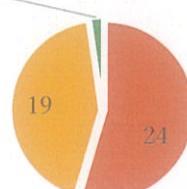
生活リズムを整えましょう

1. 起きる時間（午前）



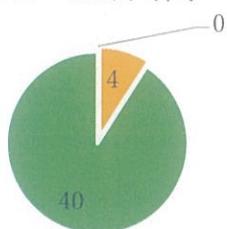
■ 6時30分まで ■ 6時30分～7時 ■ 7時以降

2. 寝る時間（午後）



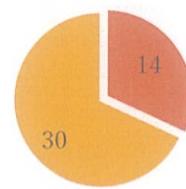
■ 9時まで ■ 9時～10時 ■ 10時以降

3. 1日の睡眠時間



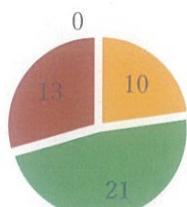
■ 6時間未満 ■ 6時間以上8時間未満 ■ 8時間以上

4. 毎日の排便



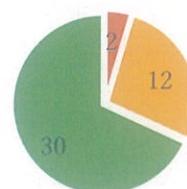
■ 決まっている ■ 決まっていない

5. メディアとのかかわり



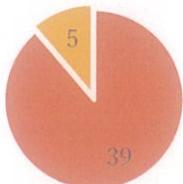
■ 全くない ■ 1時間未満  
■ 1時間以上2時間未満 ■ 2時間以上

6. ノーメディアデーの実践



■ 日にちを決めて実践 ■ 日にちを決めずに実践  
■ 行っていない

7. 休日の生活リズムを意識しているか



■ 意識して生活している ■ 意識せず生活している

○▼データから

★それはなぜ？

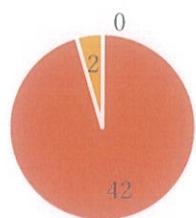
▼寝る時間が遅いご家庭があります。午後8時～午後9時までには寝るようにしましょう  
★就寝中に、子どもの脳から成長に不可欠なホルモン（メラトニン）が分泌されます。  
★3歳ごろに必要な睡眠時間は、10時間～13時間と言われています。

▼2時間以上メディアとかかわるご家庭が多く見られます。ご家庭で時間を決めて視聴したり、メディアの時間を絵本等の親子での時間に充てましょう。

★視力低下に繋がります。（詳細は、共育だよりNo.2を参照ください。）

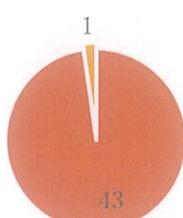
## 【食 事】

8. 朝食の有無



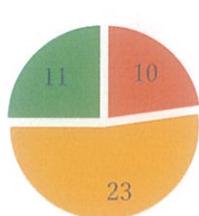
■毎日食べる ■時々食べない ■食べない

9. 朝食の場所



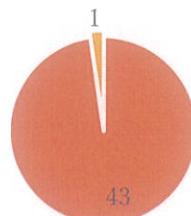
■食卓に座って ■異動の車の中で

10.好き嫌いの有無



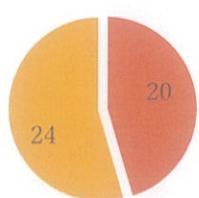
■ない ■少しある ■多い

11.夕食は誰と食べますか



■家族で食べる ■子どもだけで食べる

12.夕食時テレビ、動画を見る

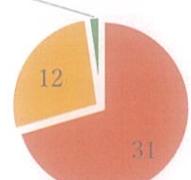


■見る ■見ない

## 【挨 拶】

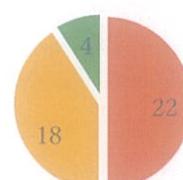
13.「おはよう」「ただいま」

「いただきます」等、家庭での挨拶ができるている



■できている  
■まあまあできている  
■できていない

14.周囲の人に対しても挨拶ができる



■できている ■まあまあできている ■できていない

○▼データから

★それはなぜ？

○朝食はみなさんしっかりと摂っています。  
このまま続けていきましょう。

“かみかみごっくん”を頑張りましょう。

▼食事中はできれば動画等を見るのではなく、親子の会話があると良いですね。

★朝ごはんを食べると体温が上がり、脳や体が目覚め、集中力がアップします。

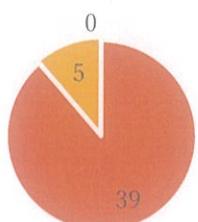
★よく噛むことで顎の筋肉が鍛えられ、歯並びも良くなり、唾液も多くなって虫歯予防にも繋がります。

○これからも互いに気持ちよい挨拶を続けていきましょう。

★挨拶はコミュニケーションの第一歩です。

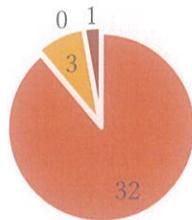
## 【情緒】

15.園に楽しんで行っている



■はい ■ときどき ■いいえ ■無回答

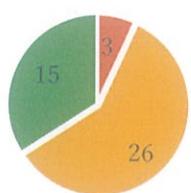
16. いつも明るい笑顔が見られる



■はい ■ときどき ■いいえ ■無回答

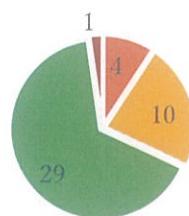
## 【運動・体調】

17. 帰宅後、外で遊んでいる



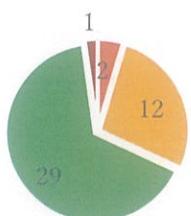
■毎日遊んでいる ■時々遊んでいる ■遊ばない

18. 運動するとすぐ疲れる



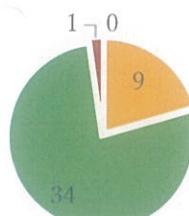
■はい ■ときどき ■いいえ ■無回答

19. よく熱を出す



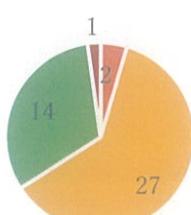
■はい ■ときどき ■いいえ ■無回答

20. 頭痛、腹痛を訴えることがある



■はい ■ときどき ■いいえ ■無回答

21. 体調を崩して欠席することがある



■はい ■ときどき ■いいえ ■無回答

### ○▼データから見えること

○ご家庭でも明るい笑顔が見られているようで嬉しく思います。

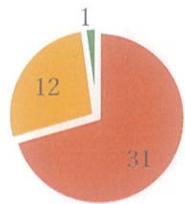
○日ごろは戸外遊びが難しいご家庭も、休日等は適度な運動を心がけましょう。

★心と体は繋がっています。体を動かすことで心身が発散し、集中力が高まります。

【発熱の際の体調管理】朝は一旦解熱しますが、日中上がることがあります。発熱の際には、無理をせずにゆっくりと心身を休めましょう。

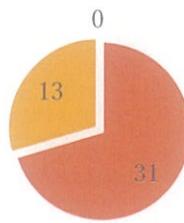
## 【行動】

22.園のことをよく話してくれる



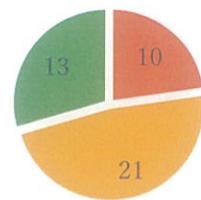
■ はい ■ ときどき ■ いいえ

23.子どもの気持ちがある程度分かる



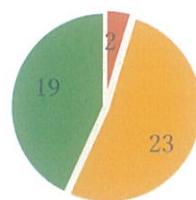
■ はい ■ 時々分からぬときがある ■ いいえ

24.子どもがイライラしていることがある



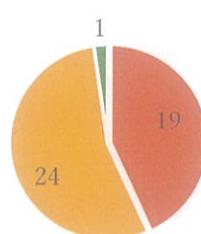
■ はい ■ ときどき ■ いいえ

25.子どもがちょっとしたことで物にあたる



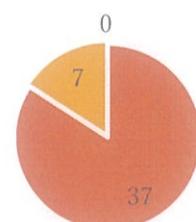
■ はい ■ ときどき ■ いいえ

26.正しい言葉づかいはできますか？



■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ

27.親子で遊ぶ時間はありますか？



■ はい ■ ときどき ■ いいえ

### ○▼データから

○お子様の言動が不安定になることがあるようですが、そのような時には、いつも以上に話を聞き、お子様の思いに共感しながらしばらく傍に寄り添ってみましょう。ぎゅっと抱きしめてあげると心身ともに落ち着いてこられると思います。そして、日常的にできるだけお子様とかかわる時間（短時間でもOK）を設けていただければと思います。

#### <保護者の方から>

- ・園での話や楽しかったことを絶対に聞くようにしています。
- ・性格的に神経質、緊張しやすいため、なかなかお友だちに積極的に話せないことが気になります。本人が楽しんでいればいいのですが、疲れないのか気になります。
- ・挨拶、返事はちゃんとするように伝えています。
- ・子育ては夫婦で共有し、対応するように心がけています。不安定になることが多いので気になります。
- ・何でも「ママが遊んでー!!」と言って自分で遊ぼうとしない。
- ・夫婦間で子どもと一緒に過ごす時間が偏らないように意識している。
- ・乳幼児期から区役所（子ども相談）へ定期的に保健師の方と情報共有をしています。
- ・食生活に関しては、栄養士との交流、育児相談は専門の方との交流を大切にしています。
- ・子どもがのびのびできるよう気を付けているつもりです。
- ・生活リズムに気を付けており、早寝・早起き・朝ごはん！は大事にしています。また、外でも一緒によく遊びます。